



3年生 人権発表「たまごちゃん 旅に出る」

さて、今回のハートアップは3月に3年生が発表した人権学習の内容を紹介します。

今回は、3年生が道徳で学んできた家族の多様性について発表しました。今回の発表は各クラスへ3年生が出向く形で行いました。発表では、自分たちの身近にある様々な家族の形を考え、「どの家族も、お互いを大切に思う気持ちに変わりはない」ということに気づきました。また、友達の家族の様子を聞く中で、「自分にとっての当たり前が、みんなにとっても同じとは限らない」という、相手の立場を尊重する大切さについても意見を出し合いました。

「みんなちがって、みんないい」という多様性を認める心が学校中に広がると、誰もが自分らしく、安心して過ごすことができます。これからも、自分と違うところも「その人の良さ」として大切にできる心を育ててほしいと思います。それでは、各学年の振り返りを紹介します。

人権学習の様子

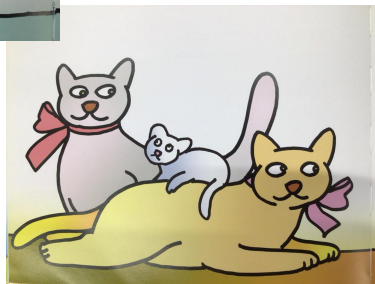
パパ2人と子ども



ママと子ども



見た目が違う



ママ2人と子ども



各学年の振り返り

1年生

- 3年生のはっぴょうをきいて、ぼくはいろんなかぞくがいていいなとおもいました。
- わたしは、かぞくをたいせつにしたいなあとおもいました。わたしは、かぞくといっしょにすることがしあわせだなとおもいました。これからもいっしょにいたいです。
- わたしは、5人かぞくです。わたしは、かぞくといっしょにおりょうりしているときがしあわせだなおもいます。

2年生

- はだの色や見た目がちがっていても、どの家ぞくもしあわせそうだなと思いました。
- ぜんいんが同じ家ぞくの形じゃないんだなと思いました。なぜならみんな一人一人ちがうからです。
- 自分は、今の家ぞくに生まれて幸せだなと思うし、パパだけでも、ママだけでもかんけいなく、だれかに おせわしてもらえることに かんしゃだと思いました。

4年生

- 世界にはいろんな家族がいるんだなと思った。家族はどんな形でも大切な家族だし、いろんな家族の形があつてすてきだなと思った。
- 家族がいることで楽しかったり幸せだったり、いろいろな体験ができて改めていいなと思った。これから、家族と遊んだり旅行に行ったりしてできるだけずっと一緒にいたいと思った。

5年生

- この世界にはいろいろな家族がいることが分かりました。家族とは一生懸命育ててくれる、どの家族も幸せに暮らせてよいと思いました。
- 動物でもいろいろな家族がいるのだな、と思いました。人間でも一人一人がみんな違う家族だと思いました。

6年生

- 違いを認め合える世界がいまどこにでもあるかと問われるとそうとは言いがたいので、違いを認め合える社会と世界をみんなで作っていきたいです。
- 家族にも個性があると分かりました。それぞれが家族の個性を生かしながらHAPPYな思い出をたくさん作れたらなと思いました。
- 家族の大切さは、似ている似ていないじゃなく家族の中での愛の伝え方、過ごし方で家族の形が分かると思いました。

